

令和6年度議会カフェにおける成果物（まとめシート）の御報告

令和7年●月●日

つくば市議会 広報広聴委員会

令和7年1月25日につくば市議会が開催した議会カフェにおいて、「新人議員とともに語ろう！4年後のつくば」というテーマで市民と議員によるワークショップを行いました。

当該ワークショップでは、常任委員会ごとに新人議員と先輩議員がペアを組み、各常任委員会の所管事項の範囲内で、市民の方々とともに少人数のチームで話し合いを行いました。

各チームにおいて、4年後のつくば市がどのように変わってほしいか、現状の課題並びに改善のために市民にできること及び市に働きかけたいことについて1枚のまとめシートに意見を集約しましたので、その内容をご報告いたします。

【参考】議会カフェ実施報告動画のご案内

各チームがまとめシートの内容について発表した動画を含む議会カフェ実施報告動画を、つくば市議会のYouTubeチャンネルにて公開しています。

本報告書にあわせて、是非動画もご覧ください。

- ・つくば市議会チャンネル「R6 議会カフェ実施報告」



①「4年後のつくば市はすべての子どもも大人も幸せな街に！」(チーム1：総務文教)

<p>課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 孤立しているので互いの違いを認め合うのが難しい ● 安心して相談できる場所がない ● 人が集まるコミュニティ情報が足りない ● 多様な学びの場が少ない
<p>改善策 (※)</p>	<p><u>市民にできること</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● すれ違う人とあいさつする (10) ● 意見の違う人とも感情的にならず対話する (2) ● 交流の場を作る、参加する、横のつながりを大切にする (5) <p><u>市に働きたいこと</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 発達障害などについてよく知る人材の確保、相談先の明確化 (1) ● 民間と自治体の協働 (フリースクール・筑波大・子育て親・シニアの会) (2) ● シニアと子どもがかかわれる仕組みづくり・情報発信 (2) ● 大きい子ども大人も行きたいと思える公園づくり、一律の小さい子向け遊具でない遊具を作る (1)

※改善策末尾の括弧内の数字は、参加者間の投票数です(他チームのまとめシートの改善策のうち、良いと思うもの3つに投票していただきました。)。以下同様です。

4年後のつくば市は すべての子どもも大人も 幸せな街に!

課題

- ◎ 孤立しているので互いの違いを認め合うのが難しい!
- ◎ 安心して相談できるところがない。
- ◎ 人が集まるコミュニティ、情報が足りない。
- ◎ 多様な学びの場が少ない。

市民

- ◎ それぞれ違う人とあいきっする.....
- ◎ 意見の違う人とも感情的に
ならず対話する.....
- ◎ 交流の場をつくる、参加
する、横のつながりを
大切にする。.....

市へ

- ◎ 発達障害などについてよく知る
人材の確保、相談先の明確化
- ◎ 民間と自治体の協働
(フリースクール、つくば大、子育て親シニア会)
- ◎ シニアと子どもがかかわれる
しくみづくり、情報発信
- ◎ 大きい子も大人も行きたいと思える
公園づくり、一律の小さい子向け遊具
でない遊具をつくる

②「4年後のつくば市は教員が子どもと向きあえる街！（働き方改革）」（チーム2：総務文教）

<p>課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 業務に忙殺され、子どもと関わる時間が少ない。 ● 親が教師に求める事が多すぎる。 ● 授業以外の作業量が多い。 ● 教員の数が不足。サポート必要な子どもが増えている。 ● 学校が教員を守っていない。
<p>改善策</p>	<p><u>市民にできること</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● ボランティア等に参加し、学校運営のサポート（2） ● 学校・教員に依存しすぎない（責任範囲の線引き）（1） ● 保護者間の気楽なコミュニティ（2） ● 教員実績のポジティブ評価（1） <p><u>市に働きかけたいこと</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 教員・支援員の人数増やす チームで取り組めるシステムづくり（7） ● 教員の給与改善（0） ● 各教員の業務削減、外部委託（4） ● 「学校の役割」「家庭の役割」を整理し、明示する。（1） ● 通級指導、特別支援学級の公正な区別 →本人の成長発達を優先（1） ● 市に教育相談窓口設置（1）

4年後のつくば市は 教員が子どもと向きあえる街! 〈働き方改革〉

現状の教員の労働環境の課題

- ・業務に忙殺され子どもと関わる時間が少ない。
- ・親が教師に求める事が多すぎる。
- ・授業以外の作業量が多い。
- ・教員の数が不足。サポートが必要な子どもが増えている。
- ・学校が教員を育てていない。

4年後 教員が子どもと向きあえる 労働環境にするには!?

市民ができること

- ・ボランティア等に参加し。
- ・学校運営のサポート
- ・学校・教員に依存しすぎない。
(責任範囲の線引き)
- ・保護者間の気兼ねなコミュニティ
- ・教員実績のポジティブ評価

市に働きかけること

- ・教員・支援員の人数増やす
- ・チームで取り組めるシステム作り
- ・教員の給与改善
- ・教員の業務削減、外部委託
- ・「学校の役割」「家庭の役割」を整理し、明示する。
- ・通級指導、特別支援学級の公正な区別
→「本人の成長発達を優先」
- ・市に教育相談窓口設置

③「4年後のつくば市は子供と高齢者が安心して暮らせる街に！」(チーム3：福祉保健)

<p>課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● ①子供と高齢者が一緒に過ごせる場所や機会が足りない ● ②土、日、祝対応の保育所がない ● ③保育士が少ない ● ④高齢者等の移動支援が足りない
<p>改善策</p>	<p><u>市民にできること</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● ①地域住民による場所と機会の創出 (1) ● ④高齢者等送迎システムの地域住民による立ち上げ、推進 (4) <p><u>市に働きかけたいこと</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● ②③保育士の処遇改善、学生に職業体験機会 (1) ● ④市役所担当課への要望と補助金の設置 (1) ● ①地域交流センター、児童館を設置する (1)

4年後のつくば市は、**〇〇**が
子供と高~~齢~~^齢者が安心して暮ら
せる街に！

現状の課題

- ① 子供と高齢者が一緒に過ごせる場所や機会が足りない。
- ② 土、日、祝対応の保育所がない
- ③ 保育士が少ない
- ④ 高齢者等の移動支援が足りない

4年後子供と高齢者が安心して暮らせる街にするには？

市民にできること

- ① 地域住民による場所と機会の創出
- ② 学生
- ④ 高齢者等送迎システム 地域住民の立ち上げ・推進 ●●●

市に働きかけたいこと

- ② ③ 保育士の処遇改善
学生に職業体験機会 ●
- ④ 中役所担当課への要望と補助金の設置
- ① 地域交流センター 児童館を設置する ●●

④「4年後のつくば市は福祉がもっと充実したまちに」(チーム4：福祉保健)

<p>課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 介護する人保育する人が不足している・給料が少ない ● 福祉のことで困った時相談する所がわからない。わからなくてあきらめてしまう。
<p>改善策</p>	<p><u>市民にできること</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● スタッフのバイト、ボランティアに参加する (2) ● 介護する人にありがとうを伝える (1) ● 市の情報発信を市民目線でまとめて発信する (2) ● 同じ悩みを抱えた人同士のコミュニティに参加する (3) ● よくしらべる (1) <p><u>市に働きかけたいこと</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 福祉センター・福祉ワンストップ相談窓口をつくってほしい、寄附金も歓迎する (2) ● 区会のないところが多いので、転入者の方には「つくスマ」導入をしっかりとおすすめする(あわせて紙のチラシも) (1) ● 介護職、障害児・者施設で働く人への補助金を！(保育士には出ている) (1) ● 短期バイトも導入する (1)

4年後のつくば市は 福祉がもっと充実したまろに

現状の福祉の課題

- 介護する人 保育する人が不足している 給料が少ない。
- 福祉のことで困った時 相談する所がわからない。わからなくてあきらめてしまう。

市民にできること

- スタッフのバイト。
- ボランティアに参加する。
- 介護する人にありがとうと伝える

寄附金も
着かせる

- 市の情報を市民目線でまとめて発信する。
- 同じ悩みをなされた人同士のコミュニティに参加する。
- よくしゃべる。

市に働きかけたこと

- 福祉センター
福祉ワキスタッフ相談窓口
をつくらしてほしい。

- 区会のさいところが多いので
転入者の方には「つくすて」
導入をしっかりとすすめる
(あわせて紙ものでもすすめる)

- 介護職、障害児者施設
で働く人への補助金を
(保育士には出ている) 短期バイト
も導入する

⑤「4年後のつくば市は…強く優しさと愛があふれた農業産業文化のバランスがとれた街」
(チーム5：市民経済)

課題	<ul style="list-style-type: none"> ● 農商工業の後継者不足 ● 企業誘致力不足 ● つくばブランドのアピール不足
改善策	<p><u>市民にできること</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● ラーケーションの積極活用 (1) ● つくばブランド品の積極活用、購入 (1) ● 農商工業のロマン、楽しさ、素晴らしさを伝えていく (1) ● 自然の中で深い安心を得れる場所を作る (ポスト資本主義!) (4) ● 市民農園の運営 (1) <p><u>市に働きかけたいこと</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 農商工業の魅力を伝えるイベントを開催、そういった活動のサポート (2) ● 工業高校、農業高校、大学の農学部などの増設 (1) ● SNSの充実、プッシュ型の情報発信 (2) ● つくばに来る企業の優遇措置 (1) ● 空屋の有効利用 (4) ● 技能オリンピックの選挙育成 (3)

4年後のつくば市は...

強く 優しくと愛があふれた

農業産業文化のバランスがとれた
街

課題

- ・農商工業の後継者不足
- ・企業誘致力不足
- ・つくばブランドのアピール不足

市民にできること

- ・ラーケーションの積極活用
- ・つくばブランド品の積極活用、購入
- ・農商工業のロマン、楽しさ、素晴らしさを伝えていく
- ・自然の中で深い安心を得る場所を作る (ポスト資本主義!)
- ・市民農園の運営

市に働きかけたこと

- ・農商工業の魅力を伝えるイベントを開催、そういった活動のサポート
- ・工業高校、農業高校、大学の農学部などの増設
- ・SNSの充実、プッシュ型の情報発信
- ・つくばに来る企業の優遇措置
- ・空屋の有効利用
- ・技能オリンピックの選手育成

⑥「4年後のつくば 市民の問題意識を共有してつながるまち」(チーム6：市民経済)

<p>課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 市民がつながる場の提供 ● 行政の内部もつながりが無い ● 市と行政がつながる
<p>改善策</p>	<p><u>市民にできること</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 市民が問題提起 (2) ● グループを作り活動する (1) <p><u>市に働きかけたいこと</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 場 (市民のつながり) (2) ● 巨大掲示板 (0) ● SNS (0) ● 交流センター (4) ● 秘書課 (プロジェクト、連携の場→体制づくり) (0) ● 行政はグループへ支援、協力をする (0)

4年後のつくり

市民の問題意識と

共有してつながるまち

・市民がつながる場の提供

・行政の内部もつながりが無い 30分×4時間

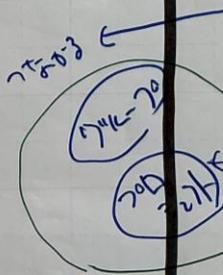
・市と行政がつながる

市民が得意なこと

- ・市民の問題提起
- ・グループをいかに活動させる

行政に働きかけること

- 場子 (市民のつながり)
- 巨大掲示板
- SNS (交流センター)



- 秘書課
- デジタル
- 連携の場 → 体制づくり
- 行政は、グループへ支援協力をする

⑦「4年後のつくば市は、安心して誰でもが暮せる街に！」(チーム7：都市建設)

<p>課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 交通手段が厳しい(整備) ● 大型公共施設が無い(つくば市民アリーナ) ● インフラ整備 ● 地域の繋がり&バランス
<p>改善策</p>	<p><u>市民にできること</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 行政に粘り強く声をあげる(1) ● 市長に直談判(5) ● 市民が積極的に行政に参加する(3) ● 公共施策を利用する(1) ● 市民から様々なアイデアを提供(0) <p><u>市に働きかけたいこと</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 全年令からアイデアを集める(5) ● 市民に経過報告(開かれた市政)(1) ● 公共交通のポイント発行(1) ● バス運行や停留所のルールを再整備(3)

●4年後のつくば市は、
安心して誰でもが
暮せる街に！

●現状の課題

交通手段が厳しい(整備)
大型公共施設が無い
(つくば市民アリーナ)

インフラ整備

地域の繋がり&バランス

●4年後安心して誰もが暮せる街に変えるには！

〈市民にできること〉

〈行政に働きかけたいこと〉

- ・行政に粘り強く声をあげる
- ・市長に直談判
- ・市民が積極的に行政に参加する
- ・公共施策を利用する
- ・市民から様々なアイデアを提供
- ・全年代からアイデアを集める
- ・市民に経過報告
(開かれた市政)
- ・公共交通のポイント発行
- ・バス運行や停留所のルールを再整備

⑧「4年後のつくば市は交通が便利な街に!」(チーム8:都市建設)

課題	<ul style="list-style-type: none"> ● つくバスの利便性が悪い ● 運転手不足・高齢化 ● 交通マナーが悪い ● 街灯が少ない
改善策	<p><u>市民にできること</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● マナー研修の参加 (1) ● 街灯が消えている所は役所へ連絡を! (1) <p><u>市に働きかけたいこと</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 事故の分析→対応 (0) ● 自動運転 つくばゆりカモメ!! (4) ● 小さな子どもが安心して利用できる交通 (0) ● 横断歩道を渡る旗を設置 (1) ● 反射鏡の設置 (1)
その他	<ul style="list-style-type: none"> ● 2035年9月2日つくば市で皆既日食が見えます!! (0) ● データセンターの炭酸ガス、大量の電力を止めよう (1) ● グリーン電力を! (0) ● つくば市に高校を!! (0) ● 企業誘致!! (0)

4年後のつくば市は

~~公共~~交通が便利な街に!

現状の~~公共~~交通の課題

- つくバスの利便性が悪い。運転手不足
高齢化
- 交通マナーが悪い。
- 街路灯が少ない。

4年後、~~歩道~~交通が便利な街に変えるには?

市民にできること

- ・ マナー研修の参加
- ・ 街路灯が消えている所
は役所へ連絡を!

市に働きかけたいこと

- ・ 乗込の分析 → 支援
- ・ 自動運転 つくばかりかま!!
- ・ 小こびりじもが安心して利用可能な交通
- ・ 横断歩道を渡る戸を設置
- ・ 反射鏡の設置

2035年9月2日つくば市で皆既日食が見えます!!

・ データセンターの炭酸ガス
 ・ 大量の電力 を止めよう。つくば市に高橋を!!
企業誘地!!

⑨「4年後のつくば市は道が安心・安全な街に」(チーム9：都市建設)

<p>課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 街路樹の整備不足 → 歩道が荒れている、街灯が機能しない ● 車と自転車・人が共存していない
<p>改善策</p>	<p><u>市民にできること</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 除草ボランティア (3) ● 道路パトロール (2) ● 整備要望箇所のピックアップ (0) ● 積極的な自転車活用 (1) ● 雇用機会 (シルバー雇用) (3) ● 土地提供 (用地確保) (1) <p><u>市に働きかけたいこと</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 街路樹の整備 (1) ● ペDESTリアン延長 (1) ● つくスマ機能追加 (6) ● 県との連携 (県道) (1) ● 人手不足 (0) ● 歩道・自転車道拡充 (1)

9

4年後のつくば中は 道が安心・安全な街に

<現状>

- ・ 街路樹の整備不足
- 歩道が荒れている
- ・ 街灯が機能しない
- ・ 車と自転車・人が共存していない

市民にできること

- ・ 除草ボランティア
- ・ 道路パトロール
- ・ 整備要望箇所のピックアップ
- ・ 積極的な自転車活用

市に働きかけたいこと

- ・ 街路樹の整備
- ・ ペDESTリアン延長
- ・ つくスマ機能追加
- ・ 県との連携(県道)

雇用機会

シルバー雇用

人手不足

土地提供

用地確保

歩道・自転車道拡充

以上